

支部名
支部長名
ひとこと

全国36支部 支部長よりひとこと 保護者の皆さまへ

茨城県支部

原 恵三子



今年で45年目を迎える会員数約600人の茨城県支部は、新入生父母の集いや支部総会などの活動を行っています。かの渋沢栄一も若い頃「水戸学」に傾倒し、自分の生き方や国家の行く末を考えたそうです。学生の皆さんは、しなやかに生き抜く力と精神性の高い学びを獲得してください。皆さまの後援会への積極的なご参加をお願いします。

秋田県支部

長谷川 雅子



秋田県支部では、会員数が少ないこともあり、皆さんとても仲良く活動しております。離れて生活するお子さまの心配をされている親御さんもいらっしゃると思いますが、後援会活動を通じて保護者同士の情報交換は、きっと安心材料になると思います。皆さまのご参加をお待ちしております。

北海道支部

木下 雄次



北海道出身の法政大学の学生数は、2021年4月5日現在464人で、人気の高い大学だといえます。例年は、支部活動を通じて学生生活・就職活動の相談などを活発に行っています。しかし、コロナ禍の現在は非常に厳しい状況です。今後は、未来につながる備えをしていきたいと考えています。皆さまのご参加をお待ちしています。

栃木県支部

高山 友樹



栃木県支部は1976（昭和51）年に設立され、現在の会員数は約350人です。新型コロナウイルスの影響で生活様式も一変し、不安も多いことと思います。こういう時にこそ情報交換のできる場を提供し、不安解消の一助になればと考えています。今後とも皆さまのご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

山形県支部

笹原 聡



山形県支部では、校友会など、皆さまに支えられながら楽しく後援会活動を行っています。秋には、山形の風物詩である芋煮会を河原で開き、結束を深めています。昨年度は、50周年という記念の年でしたが、記念行事も芋煮会も自粛し、今年度に持ち越しです。今後は「子どもの学びを止めない」を合言葉に、大学に協力し支援を行ってまいります。

青森県支部

法量 忠博



青森県支部は、54年の歴史があります。昨年度はコロナ禍により、後援会活動も大きな制約を受けましたが、役員会では子どもたちの大学生活などの情報共有を図ってきました。まだまだ収束の兆しは見えませんが、後援会活動を通じて子どもたちをサポートしていきますので、皆さまのご参加をぜひお待ちしております。

群馬県支部

上原 政弘



群馬県支部は「子どもの母校は我が母校」をモットーに、法政ファミリーとして積極的に支部活動を行ってまいりました。しかし、昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響で大半の行事が中止となりました。今年度は中止ありきではなく、何ができるかを考え、皆さまが積極的に関わられるような企画をしていきます。ぜひお気軽にご参加ください。

福島支部*

水野 賢一



福島支部は、福島県の県北・相馬地域の保護者約50人の組織です。小さい集まりだからこそ、顔が見える関係性を構築しながら、会員相互の親睦を図り、子どもたちを応援しています。コロナ禍で、活動はさまざまな制約を受けていますが、この状況にうまく適応した取り組みの姿を模索していきます。支部の皆さま、どうぞよろしく願いいたします。

岩手県支部

鎌倉 明広



新入生父母の皆さま、ご入学おめでとうございます。岩手県支部は今年創立55年を迎えました。コロナ禍の下、お子さまを東京へ送り出すのに不安もあると思いますが、「子どもの母校は我が母校」を合言葉に、父母同士で情報交換や不安・疑問点の解消などを行いつつ、交流をしています。ぜひお気軽にご参加ください。一緒に子どもたちを支えていきましょう。

新潟県支部

田中 稔



新潟県支部は創立50年を超えた伝統ある支部で、約300人の会員から構成されています。親元から離れ、生活する子を思う親同士が、大学を知り応援する場です。コロナ禍により子や親も不安な日々の中、支部では大学と連絡を取り、情報を配信していきます。総会などの実施方法も検討中です。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

郡山支部*

古賀 茂嗣



郡山支部は福島県の双葉郡、いわき地区、本宮市以南の県中・県南地区、会津地方にお住まいの保護者の集まりで、会員間の情報共有と親睦を深める活動を行っています。現在は、コロナ禍で活動に制限がありますが、こんなときだからこそ、連携をより深めていきたいと思っておりますので、皆さまの協力、連携をお願いします。

宮城県支部

木村 憲史



新入生父母の皆さま、ご入学おめでとうございます。一日も早く新型コロナウイルスの感染拡大が収束し、子どもたちが通常の大学生活に戻れることを願うばかりです。宮城県支部ではスローガン「子どもの母校は我が母校」の下、会員同士の情報交換を目的にさまざまな活動を行っています。大人数の会合は難しい状況ですが、工夫しながら運営に努めてまいります。

*福島支部と郡山支部は合併を予定（2021年度の総会で決定）

「後援会総会」のご案内（本誌2021年4月号に既掲載）

法政大学後援会では会則第11条により、2021年度の総会を6月5日（土）に開催いたします。今回は関係者の招集は行わず、後援会ウェブサイト上で電子表決を行っていただき、その表決結果を受け決議をいたします。

法政大学後援会会長 清水 伸行

会員（保証人）の皆さまへ、議決権行使のお願い

■ 議案

「2020年度事業報告（案）」「2020年度決算報告（案）」「2020年度監査報告」
「2021年度事業計画（案）」「2021年度予算（案）」「2021年度役員選出について」

■ 議案の閲覧・表決方法

後援会ウェブサイト（<https://www.hosei-koenkai.org>）の会員限定特設ページにて
議案をご確認の上、各議案への賛否入力・登録にお進みください。
表決の入力・登録にはログインが必要です。



■ 表決期間：5月21日（金）～5月31日（月）

※表決の入力・登録がない場合は、議長に一任いただいたものとさせていただきます。
電子表決のうち、賛成が過半数を超えた場合に可決とさせていただきます。
なお、決議結果につきましては、後日、後援会ウェブサイトにてご報告いたします。

2020年度後援会表彰（学術分野）

後援会では毎年、公認会計士試験や国家公務員採用総合職試験などに合格した学生に対して、表彰を行っています。2020年度の学術分野では、31人に対して清水伸行後援会会長より表彰状と副賞が贈られました。

後援会ウェブサイトにて受賞者からのコメントを紹介しています。

公認会計士試験（24人）

経済学部4年 飯塚 海渡	経営学部3年 野平 勇希	経済学部2年 伊藤 溪悟
経済学部4年 渡部 由伸	経営学部3年 鷹野 文哉	経営学部2年 西村 俊希
経営学部4年 早川 直子	経営学部3年 大石 明	
経営学部4年 井上 悠人	経営学部3年 福島 望史	国家公務員採用総合職試験（7人）
経営学部4年 小澤 優樹	経営学部3年 矢部 衛彦	情報科学部4年 荒金 千尋
経営学部4年 南崎 瑛絵	経営学部3年 楼 嘉辰	法学部 4年 洞 裕貴
経営学部4年 坂代 芽生	経営学部3年 鈴木 健斗	法学部 4年 友松 豊
経済学部3年 福田 和真	経営学部3年 田中 大地	生命科学部4年 関 隆宏
経済学部3年 若杉 七海	経営学部3年 富田 将史	生命科学部4年 新井 亜美
経済学部3年 原田 裕太	経営学部3年 角田 昌弘	デザイン工学部4年 志村 綾音
経済学部3年 平沢 晃	法学部 2年 原 好乃	理工学部 4年 大塚 将真

※学年は2021年3月時点

法政大学後援会

<事務局>〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-3 法政大学九段校舎4F
TEL：03-3264-9350 FAX：03-3264-9367 E-mail：koenkai@hosei.ac.jp
後援会ウェブサイト <https://www.hosei-koenkai.org/>

全国36支部 支部長よりひとこと

大分県支部

市原 隆生



大分県支部は昨年、結成20周年を迎えました。記念事業として予定していた総長による講演会は、コロナ禍で開催できませんでした。収束の見えない中での会員間の連携に、大変苦慮しています。再び活気ある大分県支部を取り戻せるよう、会員皆さまと力を合わせて、この状況を乗り越えていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

高知県支部

今橋 清子



高知県支部の会員は約30人です。現在、新型コロナウイルスの感染拡大で、オンライン授業やさまざまな制約下での生活となっており、入学されたお子さまへの心配は尽きないと思っております。情報共有の場として新入生父母の集い、支部総会・父母懇談会を開催し、心配や不安を少しでも解消できればと考えています。皆さまのご参加をお待ちしています。

山口県支部

山田 永代



山口県支部では、後援会行事を通して、大学との情報交換や保護者同士の交流を行っております。昨年度はさまざまな行事が中止となりましたが、今年度は十分な感染症対策を講じ、新入生父母の集い、支部総会・父母懇談会を開催予定で、2020年度・2021年度入学の保護者の皆さま、支部会員の皆さまとお会いできるのを楽しみにしております。

関西支部

岩本 雄行



関西支部は大阪、京都、兵庫、滋賀、奈良、和歌山の6府県で構成されます。通常は新入生父母の集い、支部総会の他、スポーツ応援、キャンパス見学などの活動を行っています。現在は対面での活動は自粛していますが、大学と情報を共有し、皆さまの不安解消に少しでも役立つよう心掛けています。安心してお会いできる日が来ることを望んでいます。

長野県支部

矢沢 秀弘



昨年、創立30周年を迎えた長野県支部は、約370人の会員で構成されております。コロナ禍で活動に制限もありますが、2021年6月5日（土）に新入生父母の集い、7月25日（日）に30周年記念行事を開催する予定です。大学関係者の方の講演会をはじめ、会員にとって有意義な情報を提供したいと考えておりますので、ぜひご参加ください。

富山県支部

鎌口 哲



富山県支部では、「新入生父母の集い」「支部総会・父母懇談会」「キャンパス見学会・六大学野球応援」などを実施し、大学の魅力が感じられ、会員同士の交流を図れる活動を行っております。学生・保護者ともに今は大変な状況と思われませんが、支部活動が不安解消の一助になれば幸いです。どうぞお気軽にご参加ください。

宮崎県支部

青木 雄正



宮崎県支部では、親同士の積極的な交流によって、子どもたちの情報交換を行い、時には大学、校友会の皆さんから、子どもたちの生活環境や学習状況、就職活動などの有意義なお話を伺っております。楽しく笑いあふれる雰囲気の中、後援会活動をしていますので、お気軽にご参加ください。

福岡県支部

梶木 由美子



福岡県支部は、昨年度はコロナ禍により活動ができませんでしたが、今年度はオンラインを取り入れ、「子どもの母校は我が母校」を合言葉に再始動いたします。遠く離れて暮らす子どもたちの学業や学生生活などの情報共有ができるよう、コミュニケーションを図り、アイデアを出し合って活動してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

徳島県支部

先川 博司



徳島県支部は会員数の少ない支部ですが、年間を通してさまざまな行事を開催し、親睦を深めてまいりました。現在、コロナ禍の影響で思うような活動が行えず、また今後も予想がつかない状況ではありますが、後援会活動を継続すべく可能な範囲で取り組んでいく所存です。つきましては、会員の皆さまの積極的な参加をお願い申し上げます。

鳥取・島根県支部

佐々木 岳彦



鳥取・島根県支部は、20年以上続くアットホームな雰囲気のある支部です。山陰から東京の大学を目指す学生が少なく、子どもたちは志を持って法政大学を選びました。私たちは見守ることしかできませんが、さまざまな心配を少しでも解消できる場になればと思っています。法政大学でつながったこの「ご縁」を大切に、共に盛り上げていきましょう。

静岡支部

遠藤 克予



現在340人で構成される静岡支部は、昨年、設立50周年を迎えました。役員一同決意も新たに、支部活動の本分である「学生の活動支援」を行うため、一丸となって情報発信に努めてまいります。支部総会・懇談会、新入生父母の集い、箱根駅伝応援ツアーなど会員同士の交流を深める活動も企画しています。皆さまのご参加をお待ちしております。

石川県支部

坂下 智弘



石川県支部は、今年30周年を迎えます。コロナ禍で昨年度に引き続き、今年度も後援会活動に制約があり、新1・2年生の保護者の方々とうまく交流していけるだろうかという不安もあります。しかし、「無理なく、できる範囲で」をモットーに緩やかな交流・情報交換を行い、支部を運営していきたいと思っています。ぜひお気軽にご参加ください。

鹿児島県支部

加治 亮一



鹿児島県支部は会員約50人です。昨年は年中行事で開催してきた「新入生父母の集い・県出身者学生交流会」もコロナ禍で中止せざるを得ませんでした。このような困難に際しても、学業と青春謳歌（おうか）に専心できるように、「地縁」を共有する親の集まりとして支部一同、学生たちの支援に努めてまいります。今後ともよろしく申し上げます。

佐賀・長崎県支部

堤 格



後援会は、保護者向けの情報を得ることができ大変貴重な場です。新入生父母の集いや支部総会・父母懇談会では、会員からの体験談や大学教職員からの現状の説明、就職活動に関する情報などを聞くことができます。コロナ禍の大変な今だからこそ、保護者の協力が不可欠です。ぜひ子どもたちのために参加をお願いいたします。

香川県支部

山本 礼子



香川県支部では、情報共有や意見交換を、以前の対面に代えて郵便やメールで継続するなど、保護者の方々とのつながりを大切にしています。小さな支部ではありますが、子どもたちが充実した大学生活を送れるように、無理のない範囲で後援会活動を行っていければと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

岡山県支部

杉岡 智香子



新入生父母の皆さま、お子さまのご入学おめでとうございます。また、2020年度入学式が2021年度と同時に開催されましたこと、心より喜び申し上げます。コロナ禍で、後援会活動は変化を余儀なくされております。そのような中でも、後援会活動を支える役員会は保護者同士の情報共有の場となっております。皆さまのご参加をお待ちしております。

浜松支部

村松 正祥



浜松支部は今年50周年を迎えますが、残念ながらコロナ禍により、苦渋の決断で周年行事を中止しました。また、昨年以來、通常の後援会活動すら思うように行えていません。一日も早くこの状況が収束して、何の制限もなく、後援会活動を通じて会員の皆さまや大学との情報交換、親睦の機会が持てることを願うばかりです。

福井県支部

河原田 武



福井県支部は約50人の小規模な集まりです。合格を大変喜び、日々本当に楽しそうに大学に通っている娘の姿を見て、私も一緒にキャンパス生活をしてみたいと思い、後援会活動に参加しました。イベントに参加するたびに、私自身も法政大学の学生気分やOB気分を味わうことができ、大変ありがたく貴重な経験でした。皆さまぜひご参加ください。

沖縄県支部

知名 理花



新入生ご父母の皆さま、お子さまのご入学おめでとうございます。沖縄県支部では新型コロナウイルス感染症対策を万全にして、2021年5月30日（日）に「新入生父母の集い」、8月29日（日）に「支部総会・父母懇談会」を開催予定です。遠く離れて暮らすお子さまの学生生活や就職活動の状況など、子どもからは得ることの少ない情報を得られます。どうぞお気軽にご参加ください。

熊本県支部

堀川 順司



熊本県支部は「子どもの母校は我が母校」を合言葉に、全ては遠く離れた子どもたちが素晴らしい学生生活を送れるよう、会員間の情報交換・交流の場として和気あいあいと活動しております。なお、今年度は2021年6月19日（土）に「新入生父母の集い」、8月29日（日）に「支部総会・父母懇談会」を開催予定です。どうぞお気軽にご参加ください。

愛媛県支部

石山 豊城



愛媛県支部では従来、支部会議や父母懇談会などを通じて保護者同士の交流を深め、学生生活や就職活動に関する情報収集の場づくりやスポーツ応援ツアーなどを企画してまいりました。新型コロナウイルス感染症対策を講じながら活動してまいりますので、皆さまのご参加をお待ちしています。「子どもの母校は我が母校」です。皆さま、一緒に盛り上げていきましょう。

広島県支部

藤井 克彦



広島県支部では例年、新入生父母の集い、支部総会・父母懇談会、キャンパス見学会・六大学野球応援、出雲駅伝応援日帰りバスツアーなど、大学関係者との情報交換や保護者同士の交流を行っています。残念ながら昨年度はコロナ禍で各行事が中止となりましたが、今年度はいくつかの行事を企画中です。後援会活動への参加をぜひお願いいたします。

東海支部

山崎 誠人



東海支部は愛知、岐阜、三重の3県で構成され、会員は約800人です。昨年はコロナ禍で中止しましたが、例年、新入生父母の集い、支部総会・父母懇談会、キャンパスツアー・六大学野球応援や箱根駅伝の応援などの楽しい活動を通して、大学や子どもに関する情報共有をしています。皆さまのご参加をお待ちしております。

山梨県支部

石黒 仁



山梨県支部は設立21年目を迎えました。コロナ禍や「DX」など大きな社会変化が感じられる中、学生生活や就職活動への不安が高まっています。「新入生父母の集い」「20周年記念支部総会・父母懇談会」などの活動を通して、親同士が活発に交流し、子どもたちをサポートしていきましょう。皆さまのご参加をお待ちしております。